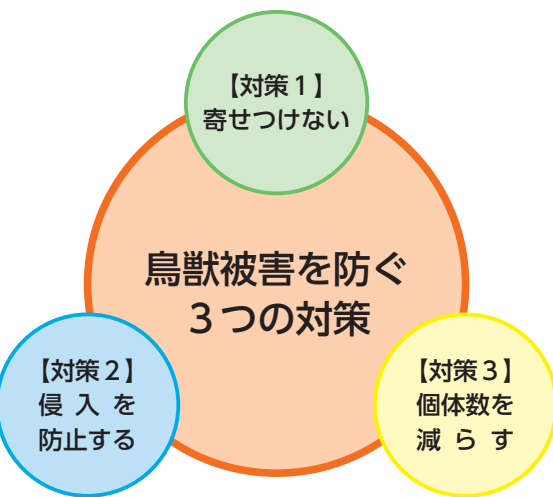




鳥獣被害を防ぐために

●3つの対策

鳥獣被害防止には「捕獲を進めて生息個体数を減らす」ことだけでなく、「電気柵などによる鳥獣の侵入防止」、「鳥獣が出没しにくい（寄せ付けない）環境づくり」を合わせた「3つの対策」を地域ぐるみで実践していくことが、被害発生防止の効果をより一層高めることにつながります。地域の力を合わせて、被害防止に取り組みましょう。

鳥獣被害防止対策への補助事業

【対策1】寄せつけない 【ツキノワグマ対策誘引木伐採事業費補助金】	【対策2】侵入を防止する 【農林作物鳥獣被害防止対策事業補助金】	【対策3】個体数を減らす 【狩猟免許取得等補助金】
●内容 柿や栗など、ツキノワグマを寄せつける要因となる木の伐採にかかる費用を補助します。 ●対象者 ・所有する誘引木を伐採事業者などに委託して伐採する方 ●条件 ・半径約200m以内に住家があること ・農地保全を目的とした伐採ではないこと ・生産や出荷を目的とした果樹ではないこと ●補助金額 伐採にかかる委託料の2分の1以内（上限10万円） ●注意点 伐採後は再成長しないよう維持管理を行ってください。	●内容 電気柵やワイヤーメッシュ柵など、鳥獣の侵入防止を目的とした資材の購入経費を補助します。 ●対象者 ・白石市内の農地で被害防止対策を実施しようとする方 ・同一年度内にこの補助金の交付を受けていない方 ・市税の滞納がない方 ●補助金額 事業費5万円以上の2分の1以内（限度額20万円） ●注意点 設置に要する労務費などは補助対象外です。	●内容 免許の取得にあたり、受験手数料と講習会受講手数料を補助します。 ●対象者 ・白石市に住所を有する方 ・年度内に狩猟免許を取得した方 ・猟友会の会員または入会予定の方 ・有害鳥獣捕獲に参加する意欲のある方 ●補助金額 ・宮城県・猟友会実施の狩猟免許試験の受験手数料（全額） ・猟銃の所持許可に係る講習会の受講手数料（全額） ●注意点 ・補助対象は、わな猟免許、第一種狩猟免許のみ 試験の詳細は、県ホームページをご覧ください。
 ▲市ホームページ	 ▲市ホームページ	 ▲市ホームページ  ▲県ホームページ

◆ツキノワグマの出没情報をいち早く入手しましょう◆

本市では、ツキノワグマの目撃情報をしろいし安心メールやLINEで発信しています。ツキノワグマから身を守るためにもぜひご登録ください。また、県のクマ目撃等情報もあわせてご確認ください。



▲しろいし安心メール



▲白石市公式LINE



▲宮城県クマ目撃等情報

ツキノワグマの被害を防ぐために



【写真提供】合同会社東北野生動物保護管理センター

農林課 ☎22-1253

クマ被害を防ぐために

- 出沒情報をチェック
 - ・しろいし安心メールや宮城県のツキノワグマ目撃情報サイトを確認し、クマが出没している場所にはできるだけ近づかないようにしましょう。
- 外出には十分な注意を
 - ・早朝と夕方の薄暗い時間帯に活発に活動します。不要不急な外出は避けましょう。
 - ・特に川沿いや森林の近くでは注意してください。
- 人里に近づかせない
 - ・柿や栗などの果樹や米ぬか、野菜くず、ペットの餌などのほか、塗料の有機溶剤も誘引物となることがあります。適正に管理しましょう。
 - ・こまめに草刈りをしてクマの隠れ場所を減らしましょう。
- 自分の存在を知らせる
 - ・クマは本来、臆病な性格です。クマ鈴やラジオなどで音を出して、自分の存在を知らせ、突然遭遇するリスクを軽減するとともに、撃退スプレーなどの対策グッズを携帯しましょう。
- クマに出会ってしまったら
 - ・大声をあげたり、石などを投げつけたりせず、

ず、背中を見せずに向き合ったまま、落ち着いて、ゆっくりと後退し、襲ってきた場合は、その場でうつ伏せになり、手や腕で頭と首を守るため、防御姿勢をとりましょう。



クマに関する情報提供

- 情報をお寄せください
 - ・クマを目撃した際は、市や警察署に情報をお寄せください。
- 農林課 ☎22-1253
- 白石警察署 ☎25-2138
- 【提供いただきたい情報】
 - ・目撃した日時・場所（地番や目標物など）、頭数や大きさ、被害の有無（農作物・人的・建造物）、逃げた方向、情報提供者の連絡先。
- 市の取り組み
 - ・出沒情報が寄せられた際は、白石警察署と適宜連携し、出沒地域周辺の確認や巡回を行います。
 - ・特に被害が懸念される場合には、県の捕獲許可を得て、箱わなを設置するなど、捕獲に向けた迅速な対応を実施します。また、クマが市街地にとどまる場合は、緊急銃猟により対応します。